

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 3 月 16 日作成)

小委員会名	集落居住小委員会	主 査 名：平田隆行 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：三橋伸夫
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>農山漁村集落の現代の住まいについて議論・検討し、伝統的地域社会を残しつつも、若年層流出で住まいの世代交代が進まない中、今後の「住まい」のあり方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2010 年度：研究メンバー間のネットワーク構築、共通課題検討 ・ 2011 年度：共通課題に対する戦略的検討 ・ 2012 年度：研究懇談会の開催による收拾情報の整理・検討と理論化 ・ 2013 年度：3 ヶ年の小委員会活動のとりまとめ、出版計画 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：平田隆行 (和歌山大学) 幹事：山崎義人 (兵庫県立大学) 委員：大沼正寛 (東北文化学園大学)・岡田知子 (西日本工業大学)・黒野弘靖 (新潟大学)・伴丈正志 (長崎総合科学大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2011 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. 研究懇談会：漁村集落再生のシナリオ – 東日本大震災からの復興 『農村計画部門研究懇談会資料：同上』 参加者数 75 名
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 各委員による震災復興支援の取組により研究者ネットワーク形成が依然不十分であった (委員の追加が行えなかった)。 2. 小委員会は 1 回開催した。
委員会活動の問題点 ・ 課題	